

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年9月10日

2002年9月8日現在

この一週間の気象は、気温は平年を下回り推移した。小麦産地での降水は記録されていない。農作業可能日数は7.0日であった。

収穫が遅れていた Asotin/Garfield 郡等海拔の高い地区での冬小麦も完了した。東中央地区の Adams 郡では既に75%の圃場で冬小麦の播種が完了し、40%の圃場で出芽した。Lincoln 郡では45%にて播種が完了し、15%の圃場で出芽している。2003年産冬小麦の播種が一部で開始された。土壌水分は不足しているが、播種は平年より早いスピードで進捗している。

8月1日付け農務省の生産量予想では、2002年産冬小麦の単位収量は60.0bu/ac（7月1日：65.0bu、昨年：61.0bu）、収穫面積予想は1,750,000エーカー、収穫量予想は105,000,000ブッシェル（昨年：106,750千Bu）と成っている。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	16	46	38	0
Subsoil (%)	7	37	56	0
Irrigation Water (%)	0	7	93	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Winter wheat Harvested (%)	99	98	99	99
Spring wheat Harvested (%)	99	94	96	96
2003 Winter wheat Seeded (%)	39	10	26	27

ワシントン州の冬小麦の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2002 Crop acre
Winter wheat	1,850,000	1,850,000	1,800,000

Source: Washington Agricultural Statistics Service